

所属	人間社会学部・社会福祉学科	職名	教授	氏名	細井 勇
----	---------------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

主な研究分野は、社会事業史研究である。日本の近代化過程の特質とは何か、その中で社会福祉は如何に形成されてきたか、とくに、近代日本におけるキリスト教の受容、その隣人愛に触発された慈善事業に関心がある。これまで、救世軍と山室軍平、岡山孤児院と石井十次、キリスト教社会主義の安部磯雄等を研究してきた。2009年には『石井十次と岡山孤児院—近代日本と慈善事業』、『岡山孤児院関係資料集成全3巻』を刊行することができた。今後はより国際的な視野から研究を継続していきたい。

今一つの研究分野は児童福祉研究である。少子化と子育て支援については共同研究を行ってきた。とくに近年は日韓比較研究を実施してきた。児童福祉の歴史的生成、児童虐待問題、非行問題等については『児童福祉論—新しい動向と基本的視点』に纏めている。

また、かつて筑豊の地域問題に取り組んでいたが、それを再開したいと考えている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

〈著書〉

細井勇「生存権に関する一考察—愛と正義の相関論—」元村智明編『戦前日本の社会事業—社会と共同性の形成に向けて—』社会福祉形成史研究会、2010年

細井勇「安部磯雄—『社会問題解釈法』と社会問題論—」室田保夫編『人物でよむ社会福祉の思想と理論』ミネルヴァ書房、2010年

学会誌編集委員会（松永俊文、江口敏一、岸川洋治、細井勇、三原博光、永岡正己）『日本キリスト教社会福祉学会50年史』日本キリスト教社会福祉学会、2009年

細井勇・菊池義昭編・解説『岡山孤児院関係資料集成』全3巻、不二出版、2009年

細井勇『石井十次と岡山孤児院—近代日本と慈善事業—』ミネルヴァ書房、2009年

細井勇「石井十次」伊藤隆・李武嘉也編『近現代日本人物史情報辞典3』吉川弘文館、2007年

菊池義昭・細井勇・柿本誠編『児童福祉論—新しい動向と基本的視点—』ミネルヴァ書房、2007年

〈論文〉

細井勇「石井十次を支えた人々—高鍋の同行者達—」『石井十次資料館研究紀要』9号、2008年

細井勇・古橋啓介・秦和彦・宮城由美子・吉川未桜・林ムツミ「福岡市における子育て意識調査—子育て意識と子育て支援に関する実態とニーズ」福岡県立大学生涯福祉研究センター研究報告叢書36号、2008年

細井勇「次世代育成に関わる市町村行動計画—その背景と課題—」福岡県立大学人間社会学部社会福祉学科・市町村福祉計画班『市町村福祉計画の研究（その1）』2007年

秦和彦・古橋啓介・細井勇・林ムツミ「田川地域の市町村の次世代育成支援対策行動計画について—田川地域の子育て意識調査結果から見た課題—」『福岡県立大学人間社会学部紀要』15巻2号、2007年

細井勇（学位論文）「石井十次と岡山孤児院の研究」関西学院大学社会学研究科博士後期課程、2007年

②その他最近の業績

〈書評〉

細井勇「書評：加藤博史著『福祉哲学—人権・生活世界・非暴力の統合思想—』」『同志社社会福祉学』22号、2008年

〈史料目録〉

細井勇、池田敬正、菊池義昭、池本美和子、三上邦彦、元村智明『石井十次資料館蒐・

所蔵資料仮目録 図書の一部』(平成21年度科研費研究(基盤B)「岡山孤児院におけるネットワーク形成と自立支援に関する総合的研究」成果報告)、2009年

細井勇、池田敬正、菊池義昭、池本美和子、三上邦彦、元村智明『石井十次資料館蒐・所蔵資料仮目録 写真の一部』(同上)、2009年

〈史料紹介〉

細井勇「史料紹介と解説:渡辺亀吉日記」科研費成果報告書(代表細井勇)『岡山孤児院におけるネットワーク形成と自立支援に関する総合的研究』2010年

〈学会報告等〉

細井勇「これからの子育て支援の方向について—日韓比較調査結果から—」日韓共同学術セミナー「子育て意識と子育て支援についての日韓比較」(於大邱韓医大学校)2010年1月10日

細井勇「子育て意識と子育て支援についてのニーズ調査—日韓比較研究—」日本社会福祉学会第57回大会(於法政大学)、2009年10月10日

細井勇「社会福祉の研究方法を問う—歴史研究の立場から—」シンポジウム:社会福祉の研究方法を問う、第49回日本社会福祉学会九州部会(於大分大学)、2007年12月

〈翻訳監修〉

宋映沃訳、テグ韓医大学校児童福祉学科『子育て意識と子育て支援に関する実態とニーズの調査—テグ・キョンサン市の修学前幼児の保護者を中心に—』福岡県立大学附属研究所、2009年

〈エッセイ〉

細井勇「天使と虫」北九州市手をつなぐ育成会『ハートフル・ネット』78号、2009年12月

③過去の主要業績

田川地区社会福祉研究会・細井勇監修『福岡県田川福祉事務所四十年史』、1996年

共著『誰もが安心して生きられる地域福祉システムを創造する』ミネルヴァ書房、1995年

共著『山室軍平の研究』同朋社、1991年

3. 外部研究資金

細井勇研究代表・科研費研究(基盤B)「岡山孤児院におけるネットワーク形成と自立支援に関する総合的研究」平成18~21年度、平成21年度は390万円

4. 受賞

5. 所属学会

日本社会福祉学会、日本基督教社会福祉学会、社会事業史学会、司法福祉学会、同志社大学社会福祉学会、日本子ども虐待防止研究会、福岡県立大学社会福祉学会(事務局長)

6. 担当授業科目

(学部)

社会福祉史入門・2単位・1年前期、児童福祉論Ⅰ・2単位・2年前期、児童福祉論Ⅱ・2単位・2年後期、施設養護論・2単位・4年前期、社会福祉援助技術現場実習指導・3単位・2年後期~3年、社会福祉援助技術現場実習・4単位・3年、社会福祉学演習・2単位・3年後期~4年前期、卒業論文・6単位・4年後期

(大学院)

社会福祉研究・2単位・前期、社会福祉演習・1単位・後期、特別研究・4単位・通年、フィールドワーク・2単位・1年後期

7. 社会貢献活動

福岡県日常生活自立支援事業契約締結審査会委員

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等

生涯福祉研究センター・研究プロジェクト「地域における子育て支援」研究代表、2010年1月10日、大邱韓医大学校にて日韓共同学術セミナーを開催。